

すぎなみ地域大学特別講演会

「南伊豆町の達人に学ぶ！」

「自然との共生による地域の魅力づくり」を開催します。

杉並区では、区の交流自治体である静岡県南伊豆町で、長年にわたり自然を護る活動が続けてきた「漁師」と「猟師」を講師に迎え、活動にかける想いを聞くことで、南伊豆の自然の魅力とともに、環境や、自然循環、生き物との共生などについて考える講演会を開催します。

杉並区では、地域活動に必要な知識や技術を学び、仲間を広げ、社会に貢献する人材や協働の担い手を育成するため、すぎなみ地域大学を運営しています。この度、すぎなみ地域大学では、区と交流のある静岡県南伊豆町で活躍する「漁師」と「猟師」をお迎えし、特別講演会を開催します。この講演は、南伊豆の豊かな自然の魅力に触れてもらうとともに、環境、自然循環、生き物との共生のことなどを自分事として考えたり、自ら行動する気づきとなるような「学びの場」として企画しました。

講師の一人、「漁師」の大野良司さんは、南伊豆町の景勝地弓ヶ浜のある湊地区に在住し、今も伊勢海老漁などを行う現役の漁師です。地域の顔役として、夏の海水浴客の受入れやライフセーバーたちとの海の安全管理を行い、杉並区の移動教室では杉並の小学生に10年にわたり磯観察の授業を続けています。一方、「猟師」の黒田利貴男さんは、猟師である父の跡を継ぎ、今も日々山に入るプロのハンターです。2015年7月にイノシシやシカの食肉加工を行う株式会社森守を設立し、地域の子どもたちへの食育教育のほか、月に一度、高円寺で開催される地域の物産展（座の市）へも出店し杉並との交流を深めています。

今回は、南伊豆の達人を杉並の劇場、座・高円寺に招き、ドローンで撮影した最新の南伊豆の映像も交えながら、リアルな自然の魅力、それを護る二人の想いをたっぷりと伝えます。都市に住んでいると気づきにくく忘れがちですが、豊かな自然を次世代に残していくために今の私たちに何ができるか。都市と地方に暮らす人々が暮らし方を考えつなぐることのどの様な意味があるのか。二人の活動への「想い」を聴きながら、一緒に考えてみてはいかがでしょうか。



漁師・大野良司氏



猟師・黒田利貴男氏

■すぎなみ地域大学特別講演会

日時：平成29年9月15日（金曜日）

午後7時～午後8時30分

場所：座・高円寺2

杉並区高円寺北2-1-2

参加費：無料

定員：150名

【報道機関 問い合わせ】

区民生活部地域課すぎなみ地域大学担当 TEL 3312-2381